

# 子どもたちに 平等な未来を！

～医大の女子学生入学差別を一例に～

近年、何度か報道された医科大学などでの女子受験生を不利に取り扱った社会問題。その後、改善されていると言われてはいますが、氷山の一角であるとも言われています。その他に、教室での教員の声かけ、態度、男女別名簿等、学校での見えにくい女性差別があります。子どもたちが性別にかかわらず、能力を伸ばし、自分らしい働き方、生き方ができる教育とはどのような教育なのか、一緒に考えてみませんか。

3月8日

(日)

15時～17時

[会場] ▶▶▶ 男女平等推進センター会議室

[講師] ▶▶▶ 中西祐子さん(武蔵大学社会学部教授)

●対象:どなたでも参加いただけます。

●定員:25名(申込順)

●保育:6か月以上未就学児対象、定員10名。2月25日(火)に締切り、定員を超えた場合は市民を優先して抽選

●参加費:無料

申込・問合せは、下記にお願いします。詳細は裏面も参照ください。

武蔵野市立男女平等推進センター (木曜休館)

お申込みはFAX、  
メール、市HPから

FAX 0422-38-6239

MAIL danjo@city.musashino.lg.jp



センターHPへ →

## 【講師プロフィール】

### 中西祐子さん

武蔵大学社会学部教授。専門は教育社会学。中学時代にアメリカの学校に通い、日本とは異なる学校文化を知る。計12年間の「女子校育ち」。単著『ジェンダー・トラック』（1998年、東洋館出版社）や共著『ジェンダー論をつかむ』（2013年、有斐閣）では女子教育の社会的意義や男女の教育格差について考察。最近は子育てとソーシャルキャピタル、日本女性の国際移住についても研究中。



## 【申込方法】

①Eメール、FAXで、または武蔵野市ホームページから申込みます。メール、FAXの場合は、件名に「講座名」と、「氏名、住所(町名まで)、電話番号、年代(30代、40代など)」をお書きのうえ、お申込ください。託児をご希望の場合は、さらに「子の名前(ひらがな)、参加当日の月齢」と住所(番地、号数まで)をお書きの上、下記宛てにお申込みください。

②保育は2/25(火)に締切り、定員(10名)を超えた場合、市民を優先して抽選を行い、結果は全員に3/2(月)までにお知らせします。



男女平等推進センター ヒューマンあい  
武蔵野市境2-3-7 市民会館1F

TEL 0422-37-3410 FAX 0422-38-6239

E-Mail danjo@city.musashino.lg.jp <受付: 9:00~22:00 木曜休館 >

HPからも申し込みできます!



【アクセス】JR中央線「武蔵境」駅北口、nonowa口から徒歩5分

“ヒューマンあい”は、一人ひとりが「自分らしい生き方」のできる男女平等社会の実現をめざす拠点施設です。講座、イベントの他に、以下の事業を行っています。ぜひご利用ください!

女性総合相談・法律相談

電話で予約してください

図書の貸し出し

図書館とは違う独自の選書

情報誌「まなこ」

市内公共施設はじめ約450箇所配布しています

会議室の貸し出し

サークル、PTAの集まりに!

